

！

緊急事態

このままだとごみが処理できなくなります

清掃事業課 ☎0276-31-8153



7月28日撮影

ごみの減量には一人一人の協力が必要です。小さな取り組みが大きな減量につながります。

みんなで取り組もう！「生ごみの減量」

市のもえるごみの約14%が生ごみで、その約80%が水分といわれています。まずは、各家庭での生ごみの減量に協力ください。

水分を減らすには

- 野菜は洗う前に皮をむく・乾かす
- 三角コーナーでこまめに水切り
- 捨てる前に一絞り

水切りは悪臭や腐敗の防止にも



今日からできること

台所にある生ごみをそのまま捨てていませんか？ 捨てる前に、一絞りするだけでも水分は減らせます。

剪定枝はごみで捨てずに 新田緑のリサイクルセンターへ



市内で発生する庭木などの剪定枝を受け入れ、バイオマス発電の燃料などにリサイクルします。

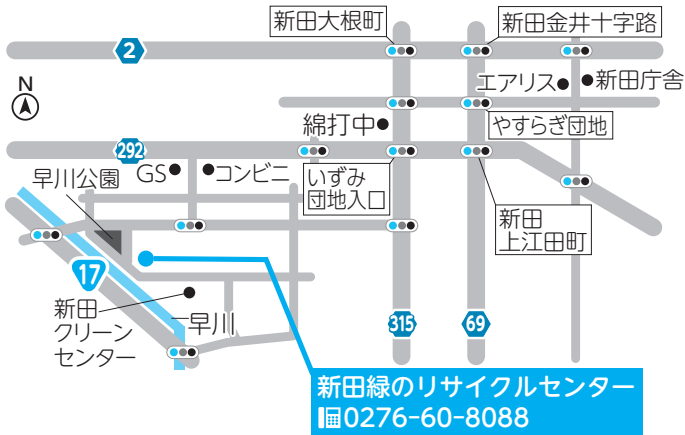
※2t以下のトラックの荷台からはみ出さない長さ、太さの物が持ち込めます。

※ササや竹、草、落ち葉、腐食した樹木、根、材木などは持ち込めません。

受付時間 午前8時30分～正午、午後1～4時

(金・土曜日、祝日、年末年始を除く)

料金 10kg当たり130円



電気式生ごみ処理機を紹介！



生ごみを減らすために
お勧めです

使用例

生ごみを入れて
スイッチオン



約90分で**431g**の
生ごみが**56g**に！



助成金制度

電気式生ごみ処理機を購入した場合、購入金額の半額(上限3万5000円)を助成しています。



▲詳しくはこちら

新型コロナウイルス感染症対策

使用済みのマスクやティッシュの捨て方

家族やごみを扱う仕事をする人を守るため協力をお願いします。

- ごみ箱にごみ袋をかぶせて、あふれないうちに捨てる
- ごみ袋の空気を抜き、しっかり縛って捨てる
- ごみを捨てたらせっけんで手を洗う



もっと知って/ ほじょ犬

ほじょ犬とは

ほじょ犬はペットではありません。目や耳、手足に障がいのある人をサポートする大切なパートナーとして、「身体障害者補助犬法」に基づき訓練・認定されています。ユーザーはほじょ犬の体調や衛生・行動管理をしっかり行い、健康と清潔を保っています。



障がい福祉課 ☎0276-47-1828

ほじょ犬の種類

盲導犬

見えない、見えにくい人が安全に歩けるようにサポートします。



介助犬

手や足に障がいのある人の日常生活動作をサポートします。



聴導犬

聞こえない、聞こえにくい人に必要な生活音を知らせます。



飲食店、病院など不特定多数の人が利用する施設などには、法律に基づき、ほじょ犬の同伴を受け入れる義務があります。共生社会の実現に向けて、皆さまのご支援とご協力をお願いします。